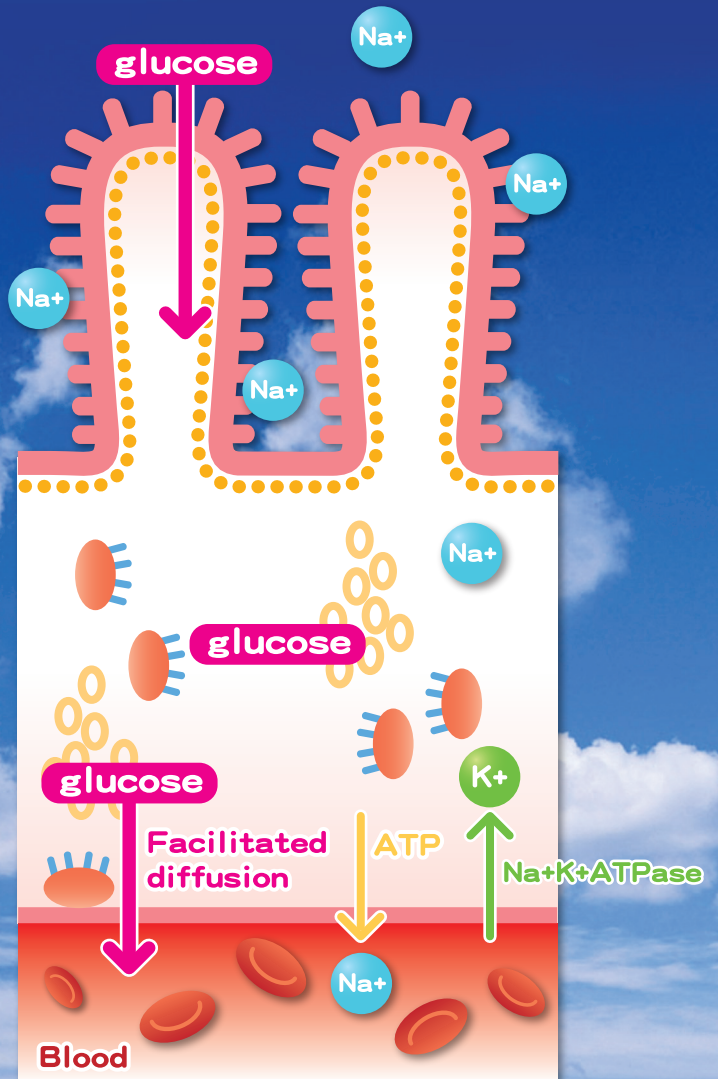




Ussing Chamber System

Ussing Chamber Systemは、短絡電流法を使い、上皮膜における電解質輸送を電気生理学的に測定する装置である。腸、腎臓、膀胱、気管など、原理的にはどのような膜の輸送にも応用することが可能です。





P2250 Ussing chamber

- P2250ウッシングチャンバーは腸組織を取り付けのために設計されています。組織はスライダ（P/N P2252）の上にあるピンで固定してから使用します。
- 5×22mmの長方形開口部で、1.0cm²の組織面積を得られます。
- チャンバーの半室容積の範囲が2.0-8.0ml。

▼このチャンバーを使うと、以下のシステムになります

EM-RSYS-2 / EM-RSYS-4 / EM-RSYS-6 / EM-RSYS-8



P2300 Ussing chamber

- P2300ウッシングチャンバーは、最も汎用性の高いチャンバーです。様々な動物組織や、培養細胞シートをスライダに収容されてから、このチャンバーに使用できます。
- 開口部の形状と面積は、スライダを参考してください。
- チャンバーの半室容積の範囲が2.0-8.0ml。

▼このチャンバーを使うと、以下のシステムになります

EM-CSYS-2 / EM-CSYS-4 / EM-CSYS-6 / EM-CSYS-8



P2400 Ussing chamber

- P2400は、低容積のウッシングチャンバーです。輸送溶質が高濃度を必要とするときや、輸送量が低い組織における輸送を研究するために使用されます。
- 開口部の形状と面積は、スライダを参考してください。
- チャンバーの半室容積の範囲が0.8-5.0ml。

▼このチャンバーを使うと、以下のシステムになります

EM-LSYS-2 / EM-LSYS-4 / EM-LSYS-6 / EM-LSYS-8

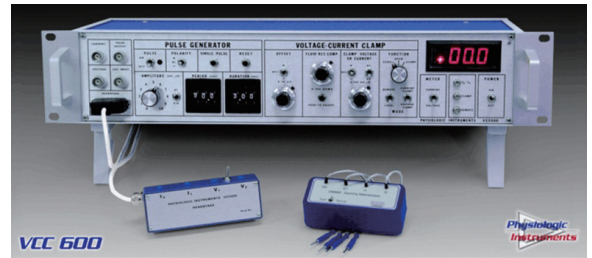


EasyMount Ussing Chamber System

- ウッシングチャンバーシステムは、チャンネル数を選択でき、接続によって増やすこともできます。
- 基本的な構成は以下です
 - ・スタンド（ベースと熱交換ブロック）
 - ・チャンバーとスライダ
 - ・バブリングユニット（流量の調整可能）
 - ・Ag / AgCl電極とリードのセット
- 実験によって、チャンバーキャップ、恒温槽なども必要になります。

VCC 600 Voltage/Current Clamp

■VCC 600は、上皮及び他のバリア組織によるイオン輸送の電気生理学的研究のために設計されたシングルチャンネル電圧/電流クランプです。電流と流体抵抗の補償、コンダクタンス/抵抗測定用パルス発生器、コンピュータを介したリモート計測器制御及びデータ収集のためのインタフェースを備えています。



VCC MC MultiChannel Amplifier

- マルチチャンネル電圧/電流クランプアンプは、互換性があるクランプチャンネルモジュールを装備しています。このモジュールは、ほぼ単一チャンネルVCC600と同様の機能を持っています。
- パルス発生器およびコンピュータインタフェース回路をシャーシに内蔵しています。
- VCC MC2、VCC MC6とVCC MC8の三種類があります。
- オプションHVは、出力のコンプライアンス電圧を35V DCに増加し、特定の実験に対応できます。



VCC MC2 Two Channel Amplifier

■幅9.5インチで、コンパクトです。



VCC MC6 Six Channels Amplifier

■VCC MC6はマスターオーバーライド制御ができます。スイッチセットを使用して、すべての電圧/電流クランプチャンネルの同時制御を可能にします。

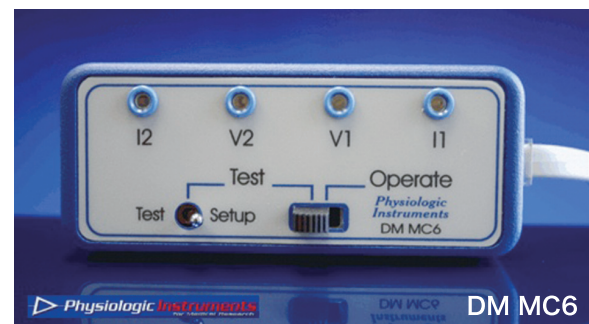


VCC MC8 Eight Channels Amplifier

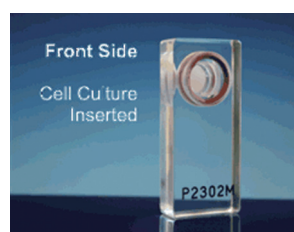
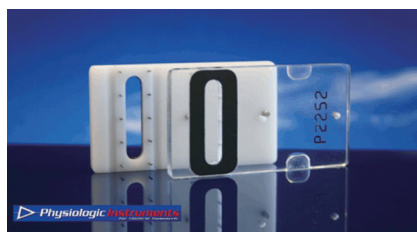
■VCC MC8はVCC MC6の拡張バージョンです。



DM6 Six Channel Dummy Membrane for VCC MC6



DM MC6 Electrode Input Module and Dummy Membrane



Ussing Chamber用スライダー

※(開口は、ご指定の形状、サイズでカスタマイズ可能)

P2250チャンバー用

モデルNo.	サイズ(mm)	開口面積(cm ²)	マウント	サンプル
P2252	22×5	1	ピン	腸

P2300チャンバー用

モデルNo.	サイズ(mm)	開口面積(cm ²)	マウント	サンプル
P2302	12	1.12	Snapwell	培養細胞
P2302M	8.75	0.6	Millicell	培養細胞
P2302N	8	0.5	Nunc	培養細胞
P2302T	6.5	0.33	Transwell	培養細胞
P2303	4×2.7	0.1		小さい、薄い
P2303A	4×2.7	0.1	ピン	小さい、伸び易い
P2304	11.2×2.7	0.3	ピン	マウス腸
P2305	11.2×4.5	0.5	ピン	ラット腸
P2306	2.8×1.5	0.04		マウス気管
P2307	2	0.031		生検標本
P2308	1	0.008		マウス気管
P2310	5	0.2	ピン	腸
P2311	6.2	0.3	ピン	腸
P2311A	5.75	0.26	ピン	腸
P2312	8	0.5	ピン	腸
P2313	9.5	0.71	ピン	腸
P2314	11.28	1	ピン	腸
P2315	12.7	1.26	ピン	腸
P2316	5	0.2	ワッシャー	サンショウウオ皮膚
P2317	10.8	0.91	スペースリング	人工膜
P2318	10.7	0.9	スペースリング	カエル皮膚
P2319	12.7	1.27	スペースリング	粘膜カップ



P2400チャンバー用

モデルNo.	サイズ(mm)	開口面積(cm ²)	マウント	サンプル
P2403	2.8×4.5	0.1		小さい
P2404	2.8×9.2	0.25		マウス腸
P2405	4.5×9.2	0.4		ラット腸
P2406	2.8×1.5	0.04		マウス気管
P2407	2	0.031		生検標本
P2408	0.8	0.005		生検標本
P2408A	0.5	0.002		生検標本
P2408B	1	0.008		生検標本
P2410	5	0.2	ピン	
P2411	6.2	0.3	ピン	
P2412	8	0.5	ピン	
P2413	9.5	0.71	ピン	

輸入・販売元

Inter Medical co., Ltd.
株式会社 インターメディカル

<本社> 〒464-0850 名古屋市中区今池三丁目40番4号
TEL(052)731-8000 (代) / FAX(052)731-5050
website : <http://www.intermedical.co.jp/>
E-mail : info@intermedical.co.jp

<大阪営業所> 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島三丁目19番13号
第2ユヤマビル 4F-C
TEL(06)6885-5300 (代) / FAX(06)6195-7337
E-mail : osaka@intermedical.co.jp

※製品名は、各社の登録商標、商標です。

取扱店